

# 日本橋学館大学 2009 年度 公開講座

- ① 講師名・プロフィール
- ② 講座内容
- ③ 曜日・回数・時間・日程・定員・  
受講料

## 【万葉の時代 —平城遷都 1300 年によせて—】

### (1) 大伴家持とその時代 —新興の氏藤原氏の台頭と名負いの氏大伴氏—

- ① 太田 英比古 教授 日本古代史
- ② 来年 2010 年は平城(奈良)遷都 1300 年となります。奈良朝政治は、新興の氏である藤原氏の台頭を軸として展開しています。奈良時代とほぼ同時期に生きた大伴家持は、軍事的伝統氏族として「名負いの氏」と自負し、時代にどのように対処したのでしょうか、この事を考えてみましょう。
- ③ 土曜日・1回・9:30～12:40 (10分休憩あり)・9/26・20名・¥2,000

### (2) 『万葉集』額田王の蒲生野贈答歌について

- ① 服部 一枝 教授 国文学(特に和歌文学)
- ② 「あかねさす紫野行き標野行き野守は見ずや君が袖振る」「紫草のにはほへる妹を憎くあらば人妻ゆゑにわれ恋ひめやも」額田王と大海人皇子との間に交わされた、この有名な蒲生野贈答歌を中心として、額田王ってどんな女性?、を探ってみましょう。
- ③ 土曜日・1回・9:30～12:40 (10分休憩あり)・10/3・20名・¥2,000

### (3) 『古事記』と日本神話

- ① 柳沢 孝子 教授 日本文学
- ② 『古事記』の上巻には日本の神話が語られています。いざなぎの命・いざなみの命の結婚と国生み、そして愛から憎しみへ。あるいは大国主の命と因幡の白兔の逸話や、国譲り神話が意味するものは何か。『古事記』の原文に触れながら、古代日本のロマンをひも解いてみましょう。
- ③ 土曜日・1回・9:30～12:40 (10分休憩あり)・10/10・20名・¥2,000

### (4) 阿倍仲麻呂と唐代の文人 —李白・王維を中心に—

- ① 三枝 秀子 専任講師 中国文学(六朝から唐代)
- ② 奈良時代に遣唐留学生として唐に渡った阿倍仲麻呂。彼は唐王朝に仕え、唐の文人たちとも交遊がありました。本講座では、唐詩に見える阿倍仲麻呂と文人たちの交遊を紹介します。また、唐の文人たちの特に李白と王維に焦点を絞り、唐詩の世界を覗きたいと思います。
- ③ 土曜日・1回・9:30～12:40 (10分休憩あり)・10/17・20名・¥2,000

(5) 『万葉集』と日本近代文学 —国歌集化への道—

- ① 佐々木 さよ 教授 日本近代文学
- ② 『万葉集』は「国歌集」であるという言説はどのようにして成立したのでしょうか。正岡子規は『古今和歌集』を批判して『万葉集』を尊重しました。子規やアラギ派の代表的歌人である斎藤茂吉などを中心に近代短歌との関連を考え、国民的歌集観に迫ります。
- ③ 土曜日・1回・9:30～12:40 (10分休憩あり)・10/31・20名・¥2,000

(6) 『万葉集』の翻訳をめぐる

- ① 横山 幸三 教授 学長、イギリス文学専攻、特に20世紀初頭のイギリス小説
- ② 『源氏物語』は、アーサー・ウェイリーの翻訳によって、世界の古典となりました。一方、『万葉集』は外国での知名度は低いようです。ところが近年、異色のアメリカ人が翻訳して脚光を浴びています。本講座では、彼の業績を中心に、『万葉集』の今日的意義を考えたいと思います。
- ③ 土曜日・1回・9:30～12:40 (10分休憩あり)・11/7・20名・¥2,000

【文学・文化・健康】

(7) 和泉式部の恋 —帥宮敦道親王との恋愛を中心に—

- ① 服部 一枝 教授 国文学専攻 (和歌文学)
- ② 恋多き女、多情多感、奔放などと評されることが多い和泉式部であるが、その恋はいつも真剣なものであった。本講座では、特に帥宮敦道親王との恋愛を書き記した『和泉式部日記』を読み進めながら、式部の数奇な生涯と恋愛感について考えていきたい。
- ③ 土曜日・2回・9:30～11:00・11/14、21・20名・¥2,000

(8) 谷崎潤一郎の世界

- ① 柳沢 孝子 教授 日本文学
- ② 谷崎潤一郎は、日本近代文学史上における耽美派の巨匠です。美へのあくなき追求、少しサド・マゾ的ともいえる女性崇拜……。彼の文壇デビュー作「刺青」や、脂の乗り切った時期の「春琴抄」などを読みながら、絢爛たる谷崎美学の世界をのぞいてみませんか。
- ③ 月曜日・3回・14:30～16:00・11/2、9、16・20名・¥3,000

(9) 桜と日本近代文学

- ① 佐々木 さよ 教授 日本近代文学
- ② 日本文化の中で桜は特別なものと言ってよいでしょう。日本文学でも実に多くの人が描いてきました。近代の詩人・作家であれば三好達治や谷崎潤一郎、あるいは梶井基次郎などがすぐに思い浮かびます。この3人に何名かを加えて、作品を鑑賞します。
- ③ 木曜日・3回・14:30～16:00・10/1、8、15・20名・¥3,000

#### (10) 英語圏文学とは何か

- ① 横山 幸三 教授 学長、イギリス文学専攻、特に20世紀初頭のイギリス小説
- ② 言語で書かれた文学が、音楽や絵画のように、国境や民族を越えることができるものかどうか、長い間議論されてきたが、どうやら答えが出てきているようである。「越境する文学の一例」として、英語で書かれた文学について考えてみたい。
- ③ 土曜日・2回・13:10~14:40・10/3、10・10名・¥2,000

#### (11) 原文で読む『ハムレット』

- ① 安田 比呂志 准教授 専門はイギリスの文学と演劇、「演劇概論」などを担当、日本演劇学会幹事
- ② シェイクスピアの四大悲劇のひとつである『ハムレット』を原文で読みます。今回は、第一幕を中心に講読します。シェイクスピアの英語は決して簡単ではありませんが、その美しさや面白さを実感していただきたいと思います。
- ③ 火曜日・5回・14:30~16:00・9/29、10/6、13、20、27・10名・¥5,000

#### (12) 原文で読むドイツ文学

- ① 阿部 雄一 准教授 ドイツ語圏の演劇、特に19世紀前半の劇作家を中心に研究
- ② ドイツ語の初級文法をおおよそ修得している方を対象とし、毎回少しずつ訳していただきます。今回はVormärzのWienで活躍した劇詩人Franz Grillparzer(1791-1872)の短編小説《Der arme Spielmann》(1848)を読みます。原文のテキストは開講前になるべく早く送ります。また、これの邦訳『ウィーンの辻音楽師』(岩波文庫、品切れ)のコピーも「翻訳希望」と申込書にお書き添えくだされば一括して送ります。
- ③ 木曜日・4回・10:40~12:10・10/1、8、15、29・15名・¥4,000

#### (13) ヨーゼフ・ハイドン再評価(2)

- ① 飯森 豊水 教授 西洋音楽史(特にハイドン)とアート・マネジメント
- ② 今年はウィーン古典派のひとりヨーゼフ・ハイドンの没後200年に当たり、命日には世界各地で代表作のオラトリオ「天地創造」が上演されるなど種々のプロジェクトが計画されている。講座ではミサ曲、オラトリオなど声楽曲を含め、この作曲家の魅力をさぐる。
- ③ 月曜日・5回・10:40~12:10・10/19、26 11/2、9、16・10名・¥5,000

#### (14) 伝教大師最澄と弘法大師空海の交流 —泰範の去就問題に関連して—

- ① 太田 英比古 教授 日本古代史
- ② 平安仏教の創始者最澄と空海は同時期中国に渡りますが、入唐事情の違いにより、二人の請来経典には特色の差がありました。そのため帰国後、最澄は空海に対して「弟子最澄」として、空海の請来経典に借用を申し込みました。またこの頃、最澄の高弟泰範が空海のもとに留まってしまったのでした。この辺りを中心に二人の交流を考えたいと思います。
- ③ 火曜日・2回・12:50~14:20・10/13、20・20名・¥2,000

### (15) 教科書で見る現代教育

- ① 古賀 毅 専任講師 専攻は教育学(教育哲学、教育思想史、社会科教育、フランスの教育動向)今も高校の教壇に立ちつづける「現役」です！
- ② 多くの人にとって学校の記憶と切り離せない「教科書」。この十数年で小中高の教科書は大きく変わりました。最近の各教科のテキストを参照し、現代フランスの教科書との対比も交えながら、学校教育の目的・内容について考えてみたいと思います。
- ③ 火曜日・2回・10:40~12:10・10/20、27・20名・¥2,000

### (16) 私の人生自慢大会

- ① 中里 弘 教授 精神分析学的心理療法を長くやってきました。心理カウンセリングを専門としています。
- ② みんなそれぞれの人生を歩んでこられましたでしょう、その一人一人の人生には苦あり、楽あり、喜びあり、であったと思います。一人一人が自分の人生を思い出し、苦も楽も、喜びもみんなでおかちあいながらこれからも生き生き生きるために、参加者のみなさんで自らの人生における歴史を自慢しあう時間にしてみませんか。
- ③ 金曜日・2回・14:30~16:00・9/25、10/2・20名・¥2,000

### (17) 「上手な話し合いのためのファシリテーション ～スキルアップ講座」

- ① 宮入 小夜子 教授 組織心理学、組織運営論担当、著書に「身の回りからはじめる職場改革術」(経団連出版)がある。
- ② 会議や話し合い、打ち合わせなどで、意見や知恵を引き出し、隠れていた問題を発見して、解決に向けて協力しよう、という前向きな気持ちになるにはどうしたらよいのでしょうか。昨年度に引き続き、みんなが納得できるように結論を導き出していく方法について、体験的に学んでいきます。前回講座を受講していなくても、受講者同士の相互交流を通じて、自身のコミュニケーションスタイルを再確認しながら、気楽に参加できる内容です。
- ③ 土曜日・2回・13:10~16:20(10分休憩あり)・10/17、11/14・8名・¥4,000

### (18) 太りにくい、身体をつくろう！ —ミニテニス—

- ① 高橋 早苗 准教授 健康運動指導士、日本ミニテニス協会公認指導員、上級審判
- ② ミニテニス愛好者の体力水準は、年齢平均値よりはるかに高く、外見においても実年齢よりかなり若く見られる方ばかりです。  
ミニテニスを通して、スポーツの楽しさを味わい、運動習慣を身につけていただくことにより、若さと健康をサポートいたします。
- ③ 金曜日・5回・12:50~14:20・10/30、11/6、13、20、27・20名・¥5,000